

## 大使館から活動報告（2014年7月）

（公館長表彰・中米事情視察議員団の御訪問他）

2014年7月21日  
在グアテマラ日本大使  
川原 英一

### ◆公館長表彰式（サン・カルロス大学語学センター）

今年2回目の公館長表彰を7月17日に実施を致しました。当国唯一の国立大学であるサン・カルロス大学にある語学センター(Calusac)は、1992年以



来、日本語講座を今日まで続けており、この間に2千名を超える同大学の学生が日本語を学んできております。また、98年からは、日本語弁論大会が毎年開催され、当館・JICA・日系企業も協力して運営されてきております。さらに、毎年の同大会成績優秀者については国際交流基金の招きで2週間の訪日研修に参加しております。その後、弁論大会成績優秀者の中には、文部省

国費留学生として留学した若者が3名おります。同大学語学センターでは、日本文化祭も開催しています。このように当国における日本文化の発信拠点として、日本とグアテマラ両国民の相互理解促進に貢献をしてきました。

この式典には、カメイ同大学事務総長（左写真の右端から3人目）、日本語講座運営の責任者であるカルデロン同大学言語学科長（同写真の右端から4人目）、日本語教員他の同大



学関係者、レイバ教育次官、グアテマラ外務省日本関係者、日本留学生の会アブレウ会長夫妻、市田日本人会会長、JICA 関係者、寺西日本人学校長、日系企業関係者、当地メディア関係者など60名を超える方々に御参集頂きました。

受賞後、カルデロン学科長から、今回、顕彰して頂き誠に有難い、日本語講座の運営を通じて、日本とグアテマラの友好関係がますます強化されるよう、尽力したい旨の御発言がありました。また、当地の主要紙、TV 局多数による取材があり、授与式終了後、大学・当館関係者への



インタビューも併せてありました。

#### ◆望月義男・西村明宏両議員の御来訪

7月19日から21日まで、中米諸国国土交通事情等調査自民党議員団の望月義夫（元外務大臣政務官、元国土交通副大臣）議員及び西村明宏議員が当国を訪問されました。望月議員からは、中米諸国と日本との交流強化、初代外務大臣政務官当時の懸案事項解決に向けたご活躍など大変に興味深い話をお伺い致しました。



当方から、当国の政治・経済事情などをご説明致しました。両議員は、ユネスコ世界遺産となっているティカル(マヤ文明遺跡)、旧首都アンティグアなどを御視察されました。

#### ■秋篠宮両殿下の当国御訪問予定

7月14日（月）午後、宮内庁から、秋篠宮殿下・妃殿下両殿下が日本とグアテマラの友好親善のため、今年10月上旬に当国を御訪問予定との発表がありました。

グアテマラへのわが国皇族御訪問は、17年前に常陸宮殿下・妃殿下がご訪問をされて以来のことです。

#### ◎新任伯大使との懇談

6月にブラジルから当国に着任されたルイス新任ブラジル（伯）大使による当方との表敬懇談があり、お迎えを致しました。同大使から、伯はグアテマ



ラとの外交関係を1905年に樹立しており、日本とグアテマラの外交関係樹立より30年前でからであること、伯は、中米各国に大使館を設置していること、今後、グアテマラへの伯企業からの投資促進のための環境整備の話などがありました。当方から、最近の日本とブラジルによる地デジTV方式を中米で推進していること、日伯が援助

分野での第三国研修（三角協力）実施でも協力しており、また、来年（2015年）は、日本と伯の国交樹立120周年を迎えるなど、大変に緊密な日伯関係についてお話を致しました。

### ◆JICA と大使館との定期協議



7月10日、グアテマラ市内にある JICA 事務所を訪問しました。高層階にある明るく落ち着いた雰囲気職員執務スペースや、TV 会議が可能な会議室（左写真）など拝見しました。前田英男所長から、執務室外のテラスに野菜栽培をしておられ、日々の成長を観察されておられることなど披露もあり、興味深く感じました。

JICA との定期協議では、円借款事業の現状、協力隊員の派遣事情、妊産婦と子供の栄養改善・算数能力向上など各技術協力プロジェクトや当国での地デジ放送導入に向けての日本側の支援予定などの情報交換を致しました。

特に、JICA が今年3月にまとめた当国の援助政策レビュー結果に基づき、今年5-6月には、グアテマラ JICA 事務所が、西部6県の地方都市支援対象候補80都市を回る説明キャラバンを8カ所で実施し、その結果、46市長から日本の技術支援を得たいとの意向表明があったことや、JICA 草の根技術協力として、今後3年間、当国にある世界遺産であるティカル国立公園の保存と周辺地域住民の生活向上支援プロジェクトを金沢大学の中村誠一教授の御協力を得て、今年度から実施していく予定であり、特に注目されます。

### ◎国連ボランティア・福田さんとの懇談



18日、当国ユニセフ事務所で2年間ボランティアとして勤務された福田由紀さんが、帰国を前にして、当方とお会いする機会がありました。福田さんは、以前、ボリビアで協力隊員として2年間活躍されたこともあると伺いました。当国では、地方の若者達と身近な問題の発掘と解決を一緒に考えてきた2年間であり、ユニセフの人材育成プログラムで育ったこうした若者リーダー達の今後の成長が大いに楽しみですと語ってくれました。

(了)